

## 会員サイト公開用 役員活動報告書

名 前	白石 浩
担当業務	専務理事 総務課担当 秘書課担当 指定規則等検討部会 4年制大学化推進部会 一般社団法人リハビリテーション教育評価機構理事 医療研修推進財団評議員 健康日本21推進全国連絡協議会委員 健やか親子21推進協議会委員 日本糖尿病対策推進会議幹事 一般社団法人 全国福祉用具専門相談員協会

内容			
日 付	他団体	会議名	場所
1月6日		常任理事会	協会会館
		専務理事定例会	協会会館
1月7日		常勤役員定例会	協会会館
1月8日		士会支援打ち合わせ会議	協会会館
1月10日		理事会	協会会館
1月13日		常任理事会	協会会館
		事務長打ち合わせ	協会会館
		専務理事定例会	協会会館
		「奈良勲先生を偲ぶ会」打ち合わせ	協会会館
1月14日		三菱UFJ銀行面談	協会会館
		演題管理システム打ち合わせ	協会会館
1月15日		管理職会議	協会会館
1月20日		専務理事定例会	協会会館
		倫理委員会	協会会館
1月21日		常勤役員定例会	協会会館
1月23日		沖縄県士会訪問	沖縄県
1月27日		福岡県士会訪問	福岡県
1月30日		演題管理システム打ち合わせ	協会会館
2月2日		事務長打ち合わせ	協会会館
		「奈良勲先生を偲ぶ会」打ち合わせ	協会会館

2月3日		常任理事会 専務理事定例会	協会会館 協会会館
2月4日		常勤役員定例会	協会会館
2月8日		理事懇談会	協会会館
2月9日		Eラーニングコンテンツ入札会議 第4回理学療法士労働環境委員会	協会会館 協会会館
2月10日		常任理事会 専務理事定例会 4年制大学化推進部会	協会会館 協会会館 協会会館
2月12日		管理職会議 倫理委員会委員長打ち合わせ	協会会館 協会会館
2月17日		常任理事会 事務局内議題整理 経理課打ち合わせ 専務理事定例会 事務長打ち合わせ	協会会館 協会会館 協会会館 協会会館 協会会館
2月18日	○	常勤役員定例会 健康日本21推進全国連絡協議会・第28回総会	協会会館 港区
2月19日		国際課打ち合わせ	協会会館
2月20日		業者打ち合わせ	協会会館
2月24日	○	日本理学療法連盟研修会・懇親会 常任理事会 専務理事定例会 業務執行理事会	港区 協会会館 協会会館 協会会館
3月2日		第3回指定規則等検討部会	協会会館
3月3日		常任理事会 専務理事定例会	協会会館 協会会館
3月4日	○	連盟組織内候補者選考委員会 常勤役員定例会 教育推進課打ち合わせ	協会会館 協会会館 協会会館
3月6日		病院役員面談	協会会館
3月7日		理事会	協会会館
3月8日		4年制大学推進シンポジウム	協会会館
3月9日	○	リハビリテーション教育評価機構理事会	港区
3月10日		常任理事会 専務理事定例会 奈良勲先生を偲ぶ会打ち合わせ	協会会館 協会会館 協会会館
3月12日		衆議院議員政経セミナー	千代田区

3月13日	○	衆議院議員政経セミナー	千代田区
3月14日		九州ブロック会長会議	福岡市
3月16日		演題管理システム打ち合わせ	協会会館
3月17日		常任理事会	協会会館
		専務理事定例会	協会会館
		事務局内議題整理	協会会館
3月18日		衆議院議員政経セミナー	千代田区
		常勤役員定例会	協会会館
3月19日		管理職会議	協会会館
3月21日		2025年度「日本理学療法士教員協議会」	荒川区
3月23日		業者打ち合わせ	協会会館
3月24日		常任理事会	協会会館
		厚労省医政局医事課来館	協会会館
		専務理事定例会	協会会館
		業務執行理事会	協会会館
3月25日		士会支援定例会	協会会館
	業者打ち合わせ	協会会館	
3月31日	常任理事会	協会会館	
	専務理事定例会	協会会館	
所感	<p>・役員報酬の支給基準については、2025年10月から2026年3月にかけて、常任理事会、理事会、理事懇談会等における複数回の協議・審議を経て進めてきた。当初は、報酬を「基本給」と「職能給」に区分し、年齢や在職年数に基づき算定する案などが検討された。しかし、役員の実務は年齢や在職年数によって変わるものではないとの意見や、公益法人において成果主義的な考え方は必ずしも適切ではないとの指摘があり、慎重な議論を重ねられた。また、財務状況に応じて支給額を変動させる財務健全性連動型の案も提示されたが、基準の定義が曖昧であることや、次期役員の実務に影響を及ぼす可能性があることなどが懸念され、採用には至らなかった。</p> <p>これらの議論を踏まえ、最終的には専門性と中立性を備えた役員報酬等委員会が妥当と判断した上限額を支給基準とする方針とすることで整理された。この方針に基づき、2026年3月の理事会において次年度の役員報酬額が決議された。</p> <p>・4年制大学化推進部会では、推進イベントの一環として、3月8日（日）にオンラインによるシンポジウムを開催した。当日は、厚生労働省の佐々木審議官による基調講演から始まり、シンポジウムでは、小川議員をはじめ、藤澤理事長（日本理学療法学会連合）、大西理事長（全国大学理学療法教育学会）、日高理事長（日本理学療法教育学会）から、理学療法教育を取り巻く現状の課題や今後のあり方について講演および意見交換が行われた。参加者は488人にのぼり、多くの関係者が理学療法士教育の将来について関心を寄せていることがうかがえた。今後も引き続き、4年制大学化</p>		

	<p>の推進に向けた取り組みを進めていきたい。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・国家試験不適切問題の対応について、養成校からの問題指摘の中で、最も指摘率が高かった問題は午後の第 57 問であり、指摘率は 59.3% (86 校中 51 校) であった。例年通り、指摘率 10.0%以上の問題について、計 9 題 (午前 5 題、午後 4 題) の不適切問題を、3 月 2 日に厚生労働省へ意見書として提出しホームページにて掲載するとともに、理事会 (4 月) にて報告する。</li> <li>・倫理委員会では、2 月の理事懇談会において、診療報酬を含む各種報酬請求に関する事項や「療養担当規則」などの法令遵守を踏まえた理学療法士業務指針の改正案を提案した。その際、ハラスメントなどに関する見直しについて理事各位から意見があったことを踏まえ、改めて業務指針の内容を検討した。整理した改正案を 4 月理事懇談会において協議する予定である。</li> <li>・理学療法士労働環境委員会では、理学療法士の労働環境や処遇に関する調査を実施しており、その結果を報告書として取りまとめ、4 月の理事会に報告する予定である。これまでの調査は質問項目が多く、回答率が低いことが課題であった。このため、今回の調査では他部署の調査と重複する項目を削除するなど質問内容を整理し、回答に要する時間の短縮を図った。その結果、回答率の改善が見られた。</li> </ul>
<p><b>報告日</b></p>	<p>2026 年 4 月 6 日</p>

※「他団体」に○がついている項目は、本会役員として他団体に関与しているものです。